

たなべ <第11期>

未来創造塾2026

CSV
Local Innovation
Cluster
Circular Economy



「地域課題解決×ビジネス」でローカルイノベーション創出へ
- これからの新たな時代に求められるカッコいい仕事とは -

第10期修了式



- 期 間** 2026年7月～2027年2月
全14回（詳しくは裏面をご覧ください）
- 定 員** 10名程度（応募多数の場合、書類による選考あり）
- 対 象** ・田辺周辺広域市町村圏（田辺市、みなべ町、上富田町、白浜町、すさみ町）に在住若しくは在勤で、圏域で地域課題を解決する新たなビジネスを創出する意欲のある方
※応募多数の場合、選考委員会にて書類選考での決定
・概ね45歳以下の方
- 申込み** 2026年6月12日(金) <必着>
入会申込書をご提出ください
(申込書は田辺市たなべ営業室で配布するほか、ホームページからもダウンロードできます)
- 受講料** 10,000円
- 会 場** 田辺市役所会議室ほか
- 主 催** 田辺市
熊本大学／研究開発戦略本部・地域連携戦略部門
- 連 携** 日本政策金融公庫田辺支店
- 協 力** 紀陽銀行田辺支店・きのくに信用金庫田辺支店
みなべ町・上富田町・白浜町・すさみ町
- 後 援** 近畿財務局和歌山財務事務所・和歌山県
和歌山県信用保証協会・田辺商工会議所・牟婁商工会
龍神村商工会・中辺路町商工会・大塔村商工会・本宮町
商工会・みなべ町商工会・上富田町商工会・白浜町
商工会・日置川町商工会・すさみ町商工会
- 姉妹塾** 熊本県八代市・天草市・玉名市・菊池市・阿蘇地域振興
デザインセンター・山鹿市・富山県南砺市・なんと未来
支援センター・石川県小松市商工会議所青年部・愛知県
蒲郡市商工会議所青年部・群馬県桐生市商工会議所
青年部

◆地方創生とは何か？

国では、東京の一極集中を是正し、地方の人口減少に歯止めをかけ、それぞれの地域が特徴を生かした自律的で持続的な地域社会をかたちづくることを目的に「地方創生」を強力に推進しています。

田辺市では、全国平均より早いスピードで人口減少が進むと予測されています。

そのため、内需依存型の経済構造を有する田辺市にとって、地域経済に大きなダメージを与えることが明らかになっています。

こうした社会情勢の中、**塾生一人一人が地域課題をビジネスで解決**していくことで、地域と企業のwin-winの関係性を構築、CSV（共通価値の創造）の実現を目指し、2016年たなべ未来創造塾を創設しました。昨年で10期（修了生124名）の節目を迎え次のステップへ。

◆地域の中から新たな価値を！

地域の未来に希望を見出し、ビジネスの手法でポジティブに課題解決に取り組む、ローカルゼブラ企業への注目が高まっています。自社の強み、地域の特性を活かして、新たな時代に求められる仕事とは何かを考えていきましょう。

CSV、SDGs、ローカルイノベーション…

**さあ、未来に向けて、
新たな一歩を踏み出そう！**

田辺市役所企画部
たなべ営業室価値創造係

〒646-8545和歌山県田辺市東山一丁目5番1号
TEL0739-33-7714（直通）FAX0739-22-5310（代表）
E-mail:tanabe.eigyou@city.tanabe.lg.jp
https://www.city.tanabe.lg.jp/soshiki/kikaku/2/index.html

※当事業は、田辺周辺ふるさと市町村圏の助成事業の助成を受けて運営しています。

未来へつながる道
田辺市
JUNCTION TO THE FUTURE

ともに歩こう。次の1000年へ。

1. 「産学官金」が一体となった支援体制

「たなべ未来創造塾」の運営については、田辺市と、CSV、ソーシャルビジネスの分野におけるビジネスモデルの創出で先進的なノウハウを持つ熊本大学熊本創生推進機構金岡省吾教授の協力を得て、金融機関や商工関係団体からの支援をいただく中で、「産学官金」が一体となった支援体制を構築し、塾生によるビジネスプランの立案を全面バックアップします。

金岡 省吾 氏 熊本大学副学長・共創学環長・教授

千葉大学大学院園芸学研究科修了。都市銀行系シンクタンクにて国土・地域政策、地域経済政策の調査研究に従事しつつ、室蘭工業大学大学院（社会人枠）にて博士号取得。その後、富山大学にて地域定着の教育（COC+事業）や地域課題をビジネスで解決するCSV創出塾のシステムを開発し2021年より熊本大学へ赴任。現在、全国11地区に運営ノウハウを移転。



2. 段階的に学び、自らが考える。ビジネスプラン構築に向けた実践的プログラム

講義を通じて、**地域が抱える課題**は何か、**自社の課題**は何かを明確にし、自身の強みである**本業や地域資源**を生かし、**地域に根差した持続可能な新たなビジネスの創出**に向けて、段階的に学べるカリキュラムを構築しました。

地域の実情にあった専門家、実践者を招聘し、演習を通して、塾生自らが考え、ビジネスプランを構築、修了式で発表していただきます。



項目

主なカリキュラム（予定）

Step 1
<開講式・オリエン>
・企業が生き残るために

Step 2
・新たな地域活性化論とは
・田辺市の地域課題とは

Step 3
・先進事例から学ぶビジネスモデルとは

Step 4
・地域課題の解決とビジネスの両立

Step 5
・ビジネスプランの構築
・プレゼンテーション能力向上

Step 6
<修了式>

7月26日(日) 14:00~17:00	「オリエンテーション」	事務局 他
8月 1日(土) 14:30~17:00	「開講式」 トークセッション	田辺市長 真砂充敏 他
8月29日(土) 14:00~17:00	「人口減少のメカニズムと地方創生」	熊本大学 研究開発戦略本部 地域連携戦略部門長 金岡省吾 教授
9月 5日(土) 14:00~17:00	「田辺市の新たなまちづくりとビジネスチャンス」	田辺市長 真砂充敏 他
9月25日(金) 14:00~17:00	「人口減少が引き起こす地域課題とビジネスチャンス」	熊本大学 研究開発戦略本部 地域連携戦略部門長 金岡省吾 教授 他
10月10日(土) 14:00~17:00	「地域資源活用して持続可能な取組へ」	(一社)田辺市熊野ツリス&ビ&イ-0- 多田稔子 氏 他
10月24日(土) 14:00~17:00	「対話から生み出す新たな価値」	津屋崎ブランチ 山口 寛 氏
11月 7日(土) 14:00~17:00	「超高齢社会ビジネスの可能性」	三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株) 岩名礼介 氏
11月20日(金) 14:00~17:00	「新たな地域づくり・子育て世帯の移入」	熊本大学 研究開発戦略本部 地域連携戦略部門長 金岡省吾 教授 他
12月12日(土) 14:00~17:00	「バリューチェーン」	(株)たがみ 田上雅人 氏 他
<演習>		
1月 9日(土) 14:00~17:00	「演習①～1行コンセプト～」	
1月23日(土) 14:00~17:00	「演習②～3行コンセプト～」	
2月 6日(土) 14:00~17:00	「演習③～中間プレゼン～」	
2月20日(土) 14:00~17:00	「修了式」	
	・最終プレゼンテーション	
	・修了証授与	
	・トークセッション	

※状況により、カリキュラムは変更となる場合があります。ご了承ください。